

令和3年3月31日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・ひなたぼっこえびすヶ丘

施設種類：認知症対応型共同生活介護

3月の運営推進会議は、コロナウイルス感染拡大防止の為、事前にホームの状況等を書面で送り、後日皆さんから意見を聞き運営推進会議開催に変えることにした。

【入居者状況】

入居者9名（女性 8名 男性 1名）

平均年齢 90歳 平均介護度 2.7

・入退去なし ・入退院なし

【活動状況】

- ・ 散歩・日光浴・ドライブ・訪問カット
- ・ 計算ドリル・新聞折り・書写・雑巾縫い・寿司作り
- ・ 生け花教室・ピアノ演奏・習字
- ・ ラジオ体操・体操・歩行訓練・下肢訓練
- ・ 季節行事～節分豆まき・雛祭り

【事故・ヒヤリハット・苦情】

- ・ 事故 2件（転倒・・・1件）
- ・ ヒヤリハット 0件（転倒の危険・・・2件）

【職員教育】

- ・ 虐待防止研修会（リモート） 職員 2名参加
- ・ 内部研修 虐待防止研修

【身体拘束適正委員会】

身体拘束チェック表をもとに現在の入居者の対応を確認した
2回目の虐待自己チェック実施

【その他】

*災害時（風水害）の避難訓練実施

- ・風水害はホームが高台にてホームに留まる事になるが、停電や水が使えなくなることを想定した準備をマニュアル確認しながら行った。誰もが出来るように、又特に夜勤を行う職員は夜間の場合でも、早めの準備が出来るよう指導しながら行った。
- ・風水害の場合は気象情報を確認し、3日分の保存食や水等準備する。
- ・備蓄品で足りない物があつた為、補充しておく

*虐待防止研修会実施（ホームにて）

- ・前回の運営推進会議で意見をいただき、不適切ケアについての研修会を行った。不適切ケアや高齢者虐待の背景にストレスが関連していることについて学んだ。又介護をする上でストレスが生じやすい場面を知る事と自己のストレスサインに気づく。
- ・現在のストレスチェックを個々で行ってみた。
- ・コーピング（ストレスが生じたときに対処法）や時には休養も大切である事、相談しやすい関係性について職場で取り組みを行っていく。

【文書照会に対する意見】

- ・今後はワクチン接種が開始される予定にて、少しでも早い終息を願うばかりだが、引き続き感染対策の徹底に努めていただきたい。
- ・災害時の避難訓練は有事に備えた訓練がなされていると感じた。地域の方との連携や協力体制を維持し地域の方と一体となり災害時対策等に取り組んでいただきたい。
- ・コロナ禍の中で、介護職員のメンタルヘルス相談窓口を開設している。又新型コロナウイルス感染症に対応する介護施設等の職員のためのサポートガイド等が発出されている。

以上意見やアドバイスをいただく。